

羽撃く！ 東京高田クレーン興業！

新体制となり、より全社一丸になることが求められる東京高田クレーン興業。そこで、社員の皆さんが向かうべき方向を、支店長の高田 勇大さんにお伺いしました！
新たな挑戦を続ける中、新社屋の建設も進んでいます。
気持ちも新たに、皆さんで力を合わせるときが、今やってきました！



新社屋建設の進捗状況 ～建設スケジュール予定～

- 2025年
- 1月末 舗装が完成
 - 2月 クレーンを1台置いて荷下ろしが可能に！
 - 3月末 事務所が完成



起工式現場

高田クレーン羽村機材センター新設工事



— 効率が良いレイアウトを試行錯誤 —

どこにどの部材を置けば効率が良いか、給油所や事務所などのレイアウトに試行錯誤しました。また、2階建て社屋の2階部分が事務所になる予定です。オペレーターが働いているところが見えるため、より安全面に気を使えるようになるでしょう。
新社屋の周りは、スーパーや、企業、物流倉庫、住宅地などで混雑しています。小学校の通学路もあるため、注意が必要な立地です。新社屋でも安全第一に日々の業務に取り組んでほしいと思います。

— 新体制！まずは認知度アップを目指す —

クローラークレーンのイメージが強い「東京高田クレーン興業」

50年の歴史を持つマルダイ建機が、タカダグループに入ったことは、まだ関東のゼネコンには浸透していないと思います。まずは、新体制になったことを認知していただくかなんてはなりません。もともと、マルダイ建機はラフタークレーンのイメージが強い会社です。新体制になったことでクローラークレーンも扱っていることを知っていただくために、営業の幅を広げています。高田クレーン興業は関東での認知度が高く、「高田クレーン興業と一緒にになった」という驚きと同時に、「それならお願いしよう！」と、受注にも繋がっています。今後は新体制のイメージアップも図りつつ、さらに認知度をアップさせることが目標です。

— M & Aによるメリット —

クローラークレーンとラフタークレーンのセットで営業が可能に！

相乗効果を生み出すことが大きなメリットではないでしょうか。実際に、ラフタークレーンをご愛用いただいているゼネコン会社に、クローラークレーンも扱うようになったことを伝えると、「クローラークレーンも使いたい！」と話が進みました。
また、現在は既存のラフタークレーンの受注も増えています。東京高田クレーン興業として新しいクローラークレーンの営業をしつつ、その流れでこれまでも対応していたラフタークレーンも受注する戦法です。クローラークレーンとラフタークレーンのセットでの営業が可能になったことを、喜んでくださるお客様もいらっしゃるため、M & Aはメリットしかないと言えます。



東京高田クレーン興業
取締役兼支店長
たかだ ゆうだい
高田 勇大さん

完成予想図



「日本トップクラスのクレーン会社」であることを誇りに思ってもらいたい！

高田クレーン興業と力を合わせ、前を向いて仕事に励んでほしいと思います。お客様が増えるため、オペレーターは困惑する場面があるかもしれません。お客様が変わればルールも変わります。新たなお客様への対応に課題を抱えることもあると思いますが、新しい仕事が増えていることにぜひ、喜びを感じてください。
また、知名度がより高くなるため、1つの失敗が大きな影響を与えてしまいます。信用を失ったり、大惨事になったりしないよう、より一層気を引き締めていきましょう。そして、日本トップクラスのクレーン会社になったと、誇りを持ってほしいと思います。

Pick Up 当社最大! 750tクレーン特集

高田クレーン興業で一番大きいクレーンはなんと750t。
当然、「ただ持っているだけ」ではなく、安全安心なオペレーターも有して大活躍しています。今回はその「750tクレーン」に大注目!

750tクレーンはここがすごい!
老舗メーカーの
ハイパフォーマンスクレーン
正式名称は「LR1750 HS800」。世界的に有名なドイツのリープヘル社の750tクレーン。レバー式ではなく、ジョイスティック仕様で、4操作が2基、2操作が1基ついています。作業半径最大92m、重量98tまで釣り上げが可能。主に大規模工事の際に使用されています。



750tクレーン初担当時のエピソード
動揺は大敵!
コツは「いつもどおり冷静」に
約25年の経歴の中で、緊張感が操作に影響を与えないよう、常に平常心を大切にしてきました。現在携わっている「GLP ALFALINK 尼崎」の現場で750tクレーンを初めて担当したときも、本来であれば、プレッシャーを感じてしまうところを、これまでの経験とテクニックを信じ、気負わずに挑むことを意識しました。

印象的なエピソード
コツをつかむ前に高難易度作業.....!
クレーンから88m先にある鉄板を、23m離れたトレーラーに1枚ずつ吊り入れるという作業が本当に大変でした。微調整を繰り返す繊細な操作が必要で、初日に1枚に要した時間は約10分です。そこから段々コツを掴み、5~6分で完了できるようになりました。無事に完遂したことが大きな自信につながり、今では何ごとにも動じず作業ができています。



今後の目標
「ご安全に!」を合言葉に大規模工事を無事に完了
「GLP ALFALINK 尼崎」の現場には高田クレーン興業から7名が携わります。2025年9月まで、全員で力を合わせて無事故で終わられるようにがんばります!



操作時に気をつけていること
常に平常心で「たぶん」「だろう」は切り捨てる
クレーンが大きくなればなるほど、運転席やカメラからの死角が増加するため、「たぶん、大丈夫だろう」という安易な考えで作業しないことが重要です。少しでも不安や気になる点があれば、面倒に思わずに運転席から降りて必ず自分の目で確認します。これが事故防止につながります。



750tクレーン担当者として.....
経験を活かして自ら立候補
入社当初から大きいクレーンを担当していたこともあり、自ら希望しました。オペレーター歴25年の経験を生かし、心に余裕をもって対応するよう心がけています。しかし、操作に慣れていても勉強は継続が必須です。リープヘル社の組み立て担当者からは、操作のコツやポイントを学びました。段階を踏んで感覚を体に染み込ませ、組み立て期間の5日間である程度の作業方法を習得! その後は実践を通して日々調整・修正しながら、レベルアップに努めています。

安全意識を共有し、事故を防ぐ
少しの気の緩みが重大事故につながる恐れもあります。一つひとつの作業を慎重に、安全第一で行うことが重要です。また、安全は一人では守れません。全員が安全意識をもち、円滑なコミュニケーションができてこそ実現するのです。そこで、現場での人間関係に配慮し、作業しやすい環境づくりにも注力しています。無事故で現場を終えられるよう、最善を尽くしています。



今後の目標
知識・技術・経験を
生かして日々尽力
現状に甘んじることなくスキルアップを目指し、いつかは1000tクラスのクレーン作業に従事できれば、これほど嬉しいことはありません。750t規模のクレーンを操作できることに感謝し、次も任せてもらえるよう、安全第一に努め、会社に貢献していく所存です。

保有トン数世界ランキング80位!

保有数が多いことによるメリット
お客様にとっては複数の選択肢から選択できることが大きな利点。また、社員にとっては750tクレーンをはじめ当社だからこそその経験ができてスキルアップにつながる魅力です。

ラフタークレーン	オールテレーンクレーン	クローラークレーン
小回りが利き、ブームの組み立てが不要のため、現地到着後にすぐ作業できます。 ・吊上荷重:13~100t	迅速な作業ができ、組立解体の工程が少なく、作業コストを大幅削減できます。 ・吊上荷重:100~400t	安定性に欠ける場所でも作業を行うことができ、幅広い現場作業に対応しています。 ・吊上荷重:20~750t

7月以降に入社された \\ NEW FACE! //

新入社員をご紹介します!

<p>7月1日入社</p> <p>Welina East 清掃 マイ コン MAI CONG DANHさん</p>	<p>7月10日入社</p> <p>Welina 大阪なんば 清掃 マラ ミラ MALLA MEERAさん</p>	<p>7月11日入社</p> <p>Welina 大阪なんば 清掃 グエン ティ ラン NGUYEN THI LANHさん</p>	<p>8月1日入社</p> <p>Welina East 清掃 トー ティ タオ TO THI THAOさん</p>
<p>8月1日入社</p> <p>Welina 心斎橋 フロント ドアン バン ドン DOAN VAN DONGさん</p>	<p>9月1日入社</p> <p>Welina 大阪なんば 清掃 ミドゥンダス MIDHUNDASさん</p>	<p>9月15日入社</p> <p>Welina 大阪なんば フロント グエン ティ トゥ ヒエン NGUYEN THI THU HIENさん</p>	

Topics 新車を導入しました!

2024年9月4日
500tクローラークレーン
(6000SLX-C3)

2024年9月12日
200tクローラークレーン
(SCX2000-3)

2024年9月18日
70tラフタークレーン
(GR-700N-2)